

世田谷西部支部

令和 3 年 7 月 1 日発行

〒 156-0054

桜丘 2-6-3

TEL 3429-3271

7 月

天理教世田谷西部支部（東世分教会内）発行責任者 岡庭正行 編集 支部編集部

☆支部行事のお知らせ

- ・支部幹事会
7月30日（金）10時より
会場 東世分教会
 - ・教区ひのきしん
決定次第、支部長より担当組にご連絡させていただきます。
 - ・婦人会例会
日時 7月17日（土）午前10時より
会場 東世分教会
TEL 03-3429-3271
- ※無理のない範囲で
いらしてください

世田谷西部支部ホームページ

<https://tenrikyou-setagayaseibu.jimdofree.com/>



・羽根木公園月例ひのきしん

日時 5月から11月までの毎月22日
午前9時半～11時まで
会場 羽根木公園

※管理事務所付近にご集合ください
作業 草取り、掃き掃除等の軽作業
※カマ等は各自でご持参下さい

雨天中止、小雨の場合は、南豊島分教会、志村まで（TEL 090-3049-2749）

※緊急事態宣言発令中は、活動を自粛させていただきます。
なお、感染症の拡大状況に応じて、直前に中止とさせていただきます場合があります。

支部ホームページなどで必ず最新の情報をお確かめください。

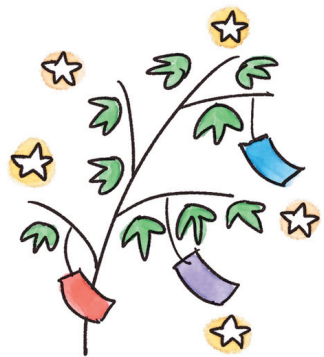


巻頭言 因潮分教会長 木下 雅彦

昨年三月当たりからコロナウイルス感染拡大により、三密回避、人の集まり防止の観点から、ご本部の月次祭の参拝自粛を始め、支部活動の自粛の日々が続いています。特に東京での感染拡大の増加により、何とも言えぬ不安な日常を過ごしていました。また、地方の方々から見た東京は、とてもリスクが高く、東京への参拝は控えたい、近所の眼があり、東京へは出掛けにくいというお話を聞くところでもあります。仕事の上でも、地方への出張は制限され、東京は恐れられているのだと改めて実感しました。

一方、テレワークでの仕事が続く中、パソコン画面を利用したりリモート会議が多く開催されるようになりました。確かに便利なツールではありますが、リモートでのやり取りでは、当たり前のことですが参加している個々人の熱意・体温のような実質が伝わってこないように思います。改めて日常の人との直接の付き合いの大切さを痛感する昨今です。

今後は益々ITを利用した一見便利な世の中に進化していくことになるのでしょうか、直接人の肌を感じることもないコミュニケーション下、孤立感・孤独感から精神的ストレスにより、体調を崩してしまった若いスタッフが増えてしまっています。何か手を差し伸べられないか思案しています。Withコロナの新たな生活様式の中でも、喜んで勇んで通らせて頂きたいと思えます。



「天理時報」の手配り開始は未定となっています

天理時報の手配り開始について、世田谷西部支部では、現状では再開未定となっております。

再開時期についてはご心配、ご相談を頂いていることと存じますが、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

夏休み子どもひのきしん

“行事” という形にとらわれない育成のヒント

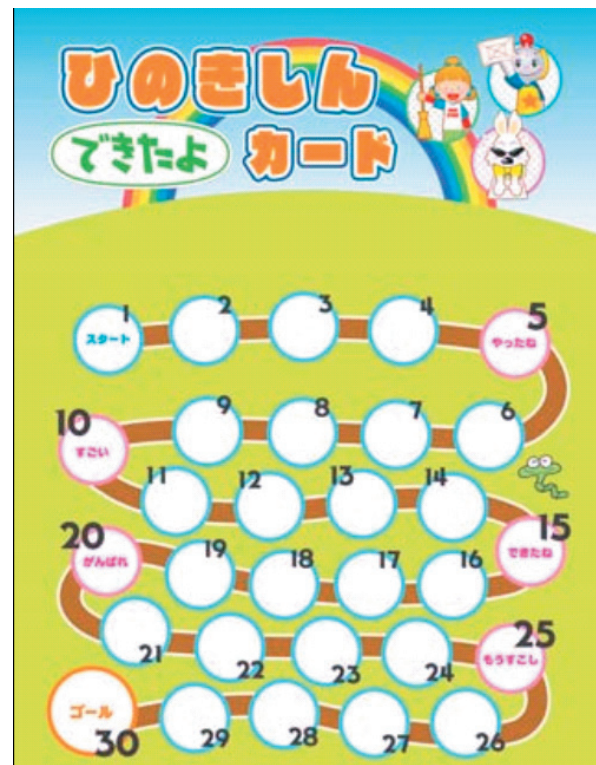
立教 184 年子どもおぢばがえりが中止となり、現在少年会本部では教会や地域に繋がる子供達をどのように丹精していくかを相談、検討している。

少年会の本年の活動方針は「日々に陽気ぐらしを実践し、その喜びを子供たちに伝えよう」とし、また、「子供と一緒に教会へ参拝しましょう」、「子供と一緒にひのきしんをしましょう」を重点項目として、子供との日頃からの身近な信仰実践を呼び掛けている。その上から、間近に迫ってきた子供たちの夏休みを、大人も子供も成人の歩みを進める期間とし、教会や各家庭で大人と子供が共に「ひのきしん」を軸に信仰実践に励む「夏休み子どもひのきしん」を提唱している。

具体的な取り組みとしては、子供たちが楽しみながらひのきしんに励めるよう、ひのきしんカードを作成、配布し、ひのきしんをする毎に、会長さんや親からハンコやシールをもらえるという企画を検討中とのこと。現在少年会本部で作成中の「ひのきしんカード」(写真はイメージ)は、リトルマガジン 7 月号に B 6 サイズを 2 枚分掲載予定。

少年会ホームページではこの活動に関して、「『夏休み子どもひのきしん』が少年会員にとって、親神様のご守護を感じ、人に喜んでもらう習慣を身に付けられる活動となるよう、さらにこの活動を端緒として教内のひのきしん活動の活性化に寄与することを望んでいます。」としている。

行事という形ではない、あらたな育成活動のひとつのモデルとなりそうである。



オンライン母親講座を受講して

東世分教会 岡庭 由梨乃

先日、東京教区婦人会で開催されたオンライン母親講座を受講させて頂きました。1 時間という短い時間でしたが、大変有意義な時間を過ごさせて頂きました。

まず改めて感じたのは、生でお話を聞く良さです。画面を通してではありますが、吉福先生のあたたかく、やさしいお言葉一つ一つが、心に沁み入りました。

お話の中で印象に残ったことは、子供になってほしい、してほしいことを親がして見せるということ、そして、大人の対応の仕方、言葉の出し方一つが、子供の心の成長に大きく影響するということです。

私には、子供が 3 人おり、目まぐるしい日々の中で、時間にも気持ちにも余裕がなくなり、つい言いすぎてしまったり、言い方がよくなかったことを後悔することがあります。自分がどんなときも勇んで前向きに通らせて頂くこと、そして、やさしい言葉がけの積み重ねが子供の心を豊かにするという事を心に刻み、日々を楽しみながら通らせて頂けるよう努力して参りたいと思いました。

